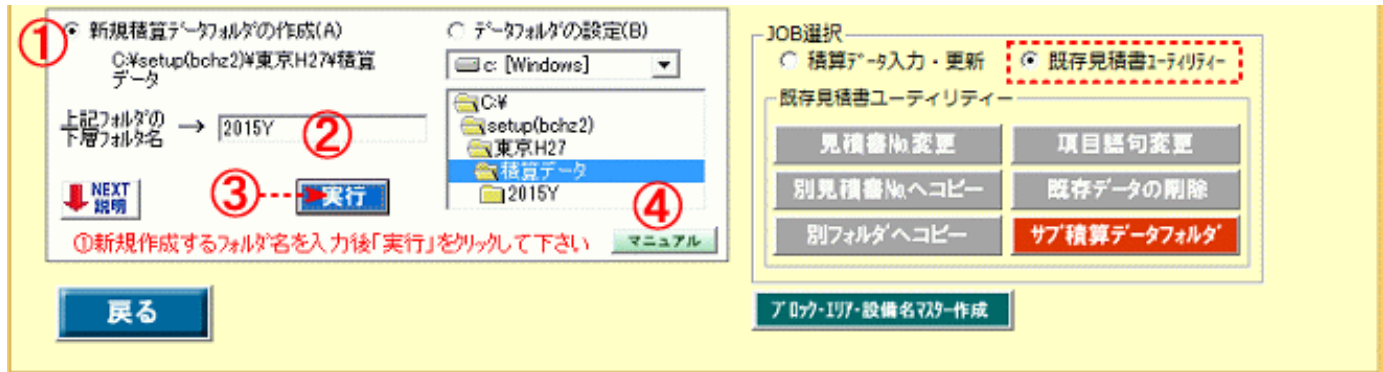


見積データは通常「積算データ」フォルダに格納されますが、当フォルダの下層に自由にフォルダを作り、格納されたフォルダより見積データを読み込むことが可能です。(ドライブ番号はすべて可能ですが、下層フォルダを奨励します) 見積データは通常「積算データ」フォルダに格納されますが、当フォルダの下層に自由にフォルダを作り、格納されたフォルダより見積データを読み込むことが可能です。(ドライブ番号はすべて可能(USBメモリー可)ですが管理上、下層フォルダを奨励します。)

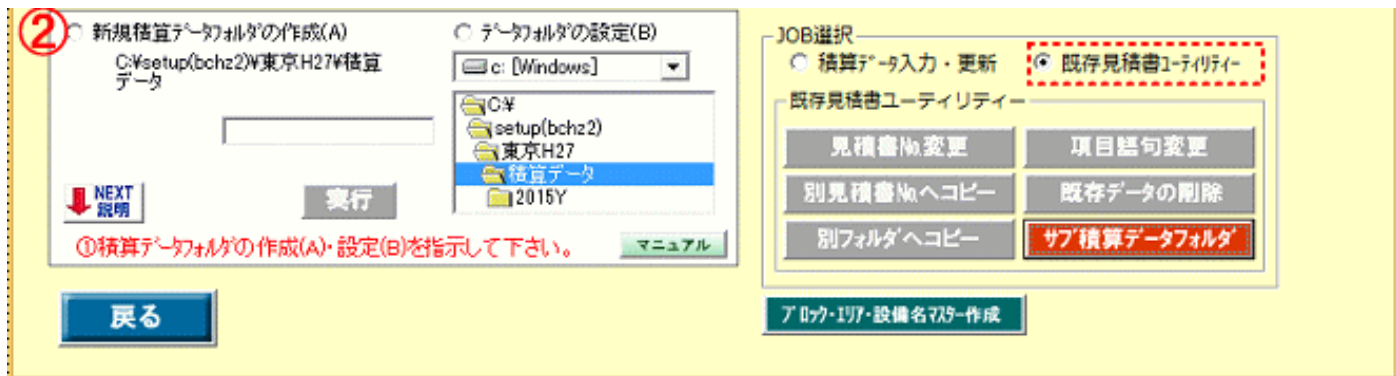
**A. 新規積算データフォルダの作成**

「新規積算データフォルダの作成」①をONにして、「積算データ」の下層に作成するフォルダ名②を入力して「実行」③をクリックすると「積算データ」の下層に新たな積算データフォルダが作成されます。④(取り止める場合は再度「サブ積算データフォルダ」をクリック)



**B サブデータフォルダの設定**

1) 「サブ積算データフォルダ」①をクリックすると②画面が表示されます。(取り止める場合は再度「サブ積算データフォルダ」をクリック)



- 2) 「データフォルダの設定」③をONにして、起動するフォルダをダブルクリックします。
  - 3) ④で指示した積算データフォルダが起動⑤し、当フォルダ内の見積データ一覧⑥が表示されます。
  - 4) 今後このフォルダを自動起動する場合は、「フォルダ固定」⑦にチェックマークを入れて下さい。
- ※ 「フォルダ固定」にチェックマークを入れると、今後は変更するまでこの積算データフォルダの状態が立ち上げられます。
- 「フォルダ固定」がOFFの場合、次の立ち上げ時は、上層の「積算データ」となります。

